

平成 21 年 11 月 5 日

各 位

会社名 カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 増田宗昭
(コード番号 4756 東証第1部)
問合せ先 取締役 CFO 谷田昌広
(TEL. 03-5424-1644)

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 11 月 5 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 3 月期第 1 四半期決算発表時に開示した平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日） (百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	207,000	17,500	18,000	14,000	72.66
今回修正予想 (B)	195,000	14,500	15,000	8,500	44.09
増減額 (B-A)	△12,000	△3,000	△3,000	△5,500	—
増減率 (%)	△5.8%	△17.1%	△16.7%	△39.3%	—
(参考) 前期連結実績 (平成 21 年 3 月期)	220,688	15,249	16,051	8,142	42.31

2. 修正の理由

T 会員数の増加、T ポイントアライアンス企業数の拡充、宅配レンタル「TSUTAYA DISCAS」会員数の伸びなど、会員基盤拡充は順調に進展しておりますが、TSUTAYA 店舗における CD・DVD 販売の最近の業績動向、および当期の出店計画の動向を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益について前回予想を修正するものです。

また、昨年来、グループ全体の経営資源の再配分のためにグループ各社事業の見直しを実施しておりますが、今般グループ内の事業構造変革を一気に進めるため、以下の施策を実施し、これに伴い発生する損失を特別損失に計上する予定であります。

- 1) 一部の事業を譲渡すること、
- 2) 不採算直営店舗の譲渡及び閉鎖を行うこと、
- 3) 子会社(株)すみやで不採算店舗閉鎖等を進めること、
- 4) 「Music Life No.1 store」として音楽流通ビジネスの構造を改革するため販売用 CD・DVD 在庫の整理を行うこと、

これらの施策を実施することに伴い発生する損失を事業再編損失として個別で約 5 0 億円程度、連結で約 6 0 億円程度、特別損失に計上する予定でありますので当期純利益について前回予想を修正するものです。

※平成 22 年 3 月期末配当予想につきましては、平成 21 年 8 月 6 日に公表した通り、1 株当たり期末配当金 4 円 50 銭（年間配当 9 円 00 銭）からの変更はありません。

以 上